

1. 業務名

干潟藻場における生態系調査と試料分析等に関する補助業務（平成 29 年度採用）

2. 所属

（ユニット名）生物・生態系環境研究センター

（室名）生態系機能評価研究室

3. 募集人数

1 名

4. 業務の内容

浅海域沿岸の干潟・藻場・塩湿地を調査地として実施する調査研究において、実験室内で環境水、底質、土壌といった環境試料の前処理（分取、濾過、遠心、溶媒抽出）や機器分析（固体試料に対する炭素・窒素、及び、酸揮発性硫化物、強熱減量、粒度分析、等の分析と溶液試料に対する炭素、各態窒素分析、等）補助を行う。

（1）採取した海産植物や底生生物の腑分け、重量や大きさの計測を実施する。

（2）荷造り、梱包等、機器調整といった野外調査の準備や後片付け、必要に応じて現地調査にも同行し補助を行う。

（3）PC への分析結果入力や生物群集のコホート解析等のレポート作成補助を行う。

5. 必要とされる専門分野及び資格

（1）理系高等教育機関において、環境関連分野に関する専門教育を受けている、あるいは企業や研究所等で上記業務内容に関する実務経験が 1 年以上あること。

（2）水・土壌・生物等試料に対する機器分析（CN コーダー、TOC 計、流れ分析機等）の経験を有すること。

上記の他、以下の要件をいずれも満たすこと。

（1）PC を使った文書作成、データ整理、データ入力、検索などの経験を有すること。（資格などは特に必要としないが、MSWord、MSExcel について十分な使用経験を有すること）

（2）普通自動車免許を保有していること。

6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。

過去に、自然科学分野における野外調査や水、底質あるいは土壌といった環境試料の前処理や分析の経験がある場合は内容を詳細に明記して下さい。選考時に考慮いたします。

7. 提出書類

- (1) 履歴書（写真添付、日中連絡がとれる連絡先を記載） 1部
 - (2) これまで経験した代表的な業務概要と〔5. 必要とされる専門分野及び資格〕に記した要件に関する詳細（A4判1～2枚程度） 1部
- （提出書類はご希望に応じて返却いたしますので、その旨を記載ください。）

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載して下さい。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係（共同研究、研究協力、労働者派遣、請負常駐等）がある場合は、その旨も記載して下さい。

8. 応募方法

郵送による。

封筒に朱書きで「干潟・藻場研究補助業務 H29 応募書類」と記載すること。

9. 応募締切

随時受付、ただし適任者が見つかれば次第締め切ります。

10. 待遇等

（職種）アシスタントスタッフ

（雇用形態）フルタイム及びパートタイム（週3～4日 応相談）

（1日の勤務時間）フルタイム：7時間45分

パートタイム：6時間30分あるいは7時間30分

（時間外及び休日勤務の有無）有

基本給（日給）：フルタイム 7,850円～

パートタイム 7時間30分勤務 7,840円～

6時間30分勤務 6,800円～ （規程に基づき決定）

（その他就業関係）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

（参考）国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

11. 採用予定時期

平成30年3月1日以降のなるべく早い時期。

12. 雇用期間

採用日より平成 30 年 3 月 31 日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により採用日より 5 年（最長更新限度）まで（採用日より前に国立環境研究所の契約職員として雇用されている実績がある場合は、労働契約法第 18 条の通算契約期間が 5 年の範囲内まで）の間に限り、年度単位での更新があり得る。

※労働契約法第 18 条の通算契約期間については、以下を参照して下さい。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/keiyaku/kaisei/index.html

13. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

（住所）〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

（ユニット名）生物・生態系環境研究センター

（室名）生態系機能評価研究室

（氏名）矢部 徹

（TEL）029-850-2533

（E-mail）yabet（半角で@nies.go.jp を付けてください。）

14. 公募番号

H29-ア-146